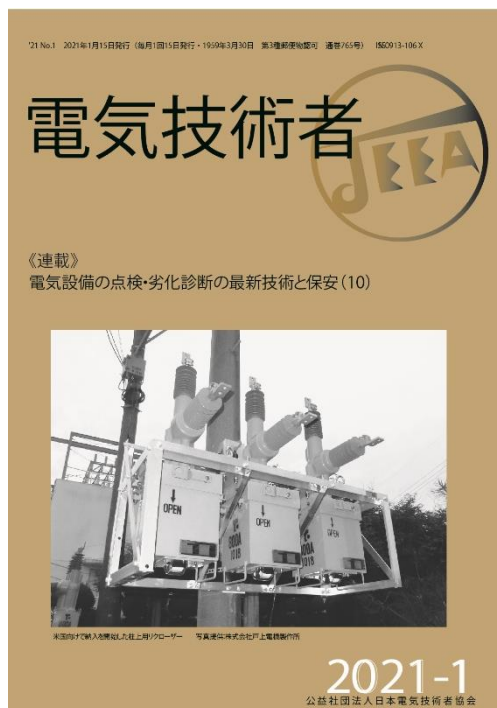


(公社) 日本電気技術者協会誌「電気技術者」2021年1月号 に弊社紹介記事が掲載されました！

このたび(公社)日本電気技術者協会誌「電気技術者」2021年1月号(1月15日付)に弊社紹介記事が掲載されました。表紙写真には米国向けで納入を開始した柱上用リクローザの写真が掲載されており、記事の中では製品の紹介、創業から現在までの歩み、本社工場所在地である佐賀県の紹介などが掲載されております。

1. 「電気技術者」2021年1月号(抜粋)



＜維持会員紹介 九州支部＞

配電制御機器メーカーの新たな挑戦

1. はじめに

当社は大正14年(1925年)3月に初代社長戸上源次が発明した「配電線用受電機自動切換機」の製造販売を目的に創立し、以来95年におたり電気の安定供給を支える配電制御機器の総合メーカーとして拡大してきました。今では高圧制御機器、保安・保安機器、配電制御機器専門をはじめ、最近ではお客様設備の監視・制御機器の動作監視を遠隔監視できるOIID遠隔監視サービスを開始いたしました。

2. 企業理念、品質方針、環境への取り組み

「社会を、地球を、未来を豊かに。」という企業理念に基づき、当社は配電・制御機器の総合メーカーとして奮闘してきた伝統のもと、社会と共に発展する企業としての新しい責任を自覚し、人々の快適な生活と環境の保全に貢献します。また、「お客様が最大に満足される商品を提案します」という品質方針に基づき、1995年に品質保証システムの国際規格「ISO9001」、2000年に「ISO14001」を認証取得し、「世界一買(Q・品質に・価格ロ・納期)のよい商品の提供」を通じて、お客様との共存関係を構築し、お客様の要求を満たすために、品質マネジメントシステムの有効性について継続的に改善を図っております。

3. 本社・工場の所在地

当社の本社・工場は佐賀県の南東部に位置する佐賀市にあり、北九州圏は豊後山系の山ろく部、中心部は早稲田大学を創設し、内閣総理大臣を2度輩出の大隈重信を輩出した弘道館、洋

式大砲を製造するため日本発の発射反射射として完成した築地反射射、唐津藩にも愛蔵された三笠藩海軍宿務(唐津地区)など明治期の日本の近代化を先導した藩政新期の歴史遺産が残り、また、南九州は佐賀半島に広がるタリタと田舎風景が残り、唐津藩は南九州に誇り、人口25万の市にあり、毎年11月には佐賀インナーショウナルパフォーマスタが開催され、島内外だけでなく海外各国から80万人を超える来場者が訪れるアジア最大規模のイベントも催されます。また、佐賀県は武蔵、薩摩と日本でも有数の温泉地もあり、有明海や有田焼・伊万里焼などの伝統・陶器の産地日本三大産地のひとつである佐賀県新井市も、歴史スポットとなっています。

佐賀市内に明治、大正、昭和初期の建築物が少なくないなか、本社管理棟(写真1)は昭和8年から数年かけて増築され、建地当時の面影をとどめた貴重な近代洋風建築物です。建造は当時としては珍しい木造の2階建てで、外観はタイムマシンとなっており、2002年に佐賀市都市景観賞を受賞した歴史ある建造物です。



写真1 本社管理棟(木造3階建)

(1)

引用：「電気技術者」2021年1月号より

2. 本件に関するお問い合わせ先

株式会社戸上電機製作所

北海道オフィス TEL：011-261-1528

関西オフィス TEL：06-6386-8961

東北オフィス TEL：022-295-5571

中国オフィス TEL：082-234-0731

東京オフィス TEL：03-3465-0711

四国オフィス TEL：087-851-3761

北陸オフィス TEL：076-431-8371

九州オフィス TEL：092-721-3451

中部オフィス TEL：052-871-6471

佐賀オフィス TEL：0952-25-4150

以上